



2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月6日

上場会社名 株式会社トヨーアサノ 上場取引所 東
コード番号 5271 URL <https://www.toyoasano.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 泰右
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉山 敏彦 (TEL) 055-967-3535
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 2023年11月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	7,412	△25.4	567	68.0	562	70.5	338	55.0
2023年2月期第2四半期	9,942	35.5	337	—	329	—	218	—

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 333百万円(50.9%) 2023年2月期第2四半期 220百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	261.18	—
2023年2月期第2四半期	168.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	15,211	3,708	24.4
2023年2月期	14,919	3,408	22.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 3,708百万円 2023年2月期 3,408百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年2月期	—	35.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	25.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	△12.4	770	236.8	750	263.3	450	—	347.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年2月期2Q	1,440,840株	2023年2月期	1,440,840株
2024年2月期2Q	145,234株	2023年2月期	145,234株
2024年2月期2Q	1,295,606株	2023年2月期2Q	1,295,646株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する活動制限が緩和され経済活動の正常化が進んだことにより、緩やかな回復基調が見られるものの、ウクライナ情勢の長期化、資源価格や原材料価格の高止まりおよび円安による物価上昇等、先行きに不透明感を残す状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは第7次中期経営計画「TAFCO・RR計画」において、収益改善を目的としたReform戦略にのっとり、基本的な収益改善策の徹底的な積み重ねに全力を傾けた結果、前連結会計年度の下半期の赤字転落より基礎事業の利益率が大幅に改善いたしました。

また、不動産賃貸事業につきましては、安定した業績で推移しております。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、コンクリートセグメント事業を構成していた日本セグメント工業株式会社について、当社の保有する全株式を2023年2月28日付で譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントからコンクリートセグメント事業を外しております。

①基礎事業

基礎事業の主力事業でありますコンクリートパイル部門の全国需要につきましては、前年同期を下回って推移いたしました。当社の主力商圏であります関東および静岡につきましては、前年同期を下回りました。業績につきましては、需要の減少により売上高は減少いたしました。昨年度より取り組んできたコスト削減および管理、物件別の利益管理といった施策の徹底が奏功したことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,305百万円（前年同四半期比18.0%減）、営業利益は791百万円（前年同四半期比42.8%増）となりました。

②不動産賃貸事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は、106百万円（前年同四半期比9.3%増）、営業利益は67百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,412百万円（前年同四半期比25.4%減）、営業利益は567百万円（前年同四半期比68.0%増）、経常利益は562百万円（前年同四半期比70.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は338百万円（前年同四半期比55.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、291百万円増加して15,211百万円となりました。これは主に電子記録債権の増加664百万円、未成工事支出金の増加532百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少649百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、8百万円減少して11,502百万円となりました。これは主に電子記録債務の増加398百万円、長期借入金の増加417百万円、支払手形及び買掛金の減少365百万円、短期借入金の減少445百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて300百万円増加して3,708百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月7日付で発表いたしました業績予想を2023年10月6日に修正しております。修正理由等につきましては2023年10月6日付「2024年2月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,523,031	1,475,599
受取手形、売掛金及び契約資産	2,423,027	1,773,285
電子記録債権	586,692	1,251,669
原材料及び貯蔵品	237,039	253,825
未成工事支出金	1,444,462	1,976,779
その他	449,353	52,960
流動資産合計	6,663,606	6,784,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,515,944	1,521,027
土地	4,800,853	4,800,853
その他(純額)	935,531	1,068,517
有形固定資産合計	7,252,329	7,390,398
無形固定資産		
	152,816	194,684
投資その他の資産		
投資有価証券	337,250	330,686
その他	513,909	511,884
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	850,860	842,270
固定資産合計	8,256,007	8,427,353
資産合計	14,919,613	15,211,473
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,173,878	1,808,602
電子記録債務	2,471,748	2,870,419
短期借入金	2,231,868	1,786,804
未払法人税等	43,904	214,550
その他	585,144	540,387
流動負債合計	7,506,543	7,220,765
固定負債		
長期借入金	3,610,229	4,027,785
退職給付に係る負債	49,158	9,894
その他	345,633	244,144
固定負債合計	4,005,021	4,281,824
負債合計	11,511,564	11,502,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	720,420	100,000
資本剰余金	706,858	1,327,278
利益剰余金	2,072,473	2,378,468
自己株式	△106,833	△106,833
株主資本合計	3,392,918	3,698,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,130	9,970
その他の包括利益累計額合計	15,130	9,970
純資産合計	3,408,048	3,708,884
負債純資産合計	14,919,613	15,211,473

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	9,942,012	7,412,169
売上原価	8,637,629	5,959,862
売上総利益	1,304,383	1,452,306
販売費及び一般管理費	966,384	884,538
営業利益	337,998	567,768
営業外収益		
受取利息	726	824
受取配当金	7,533	7,212
保険解約返戻金	5,687	4,724
その他	7,788	7,259
営業外収益合計	21,734	20,020
営業外費用		
支払利息	27,431	25,362
その他	2,662	337
営業外費用合計	30,094	25,700
経常利益	329,639	562,088
特別利益		
固定資産売却益	-	4,121
特別利益合計	-	4,121
特別損失		
固定資産除却損	2,018	0
特別損失合計	2,018	0
税金等調整前四半期純利益	327,620	566,210
法人税、住民税及び事業税	107,800	227,825
法人税等合計	107,800	227,825
四半期純利益	219,820	338,385
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,560	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	218,260	338,385

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
四半期純利益	219,820	338,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,023	△5,159
その他の包括利益合計	1,023	△5,159
四半期包括利益	220,843	333,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,283	333,225
非支配株主に係る四半期包括利益	1,560	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年5月23日開催の第80期定時株主総会の決議に基づき、2023年6月30日日付で減資の効力が発生し、資本金620,420千円を減少させ、その他資本剰余金に振替えております。その結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が100,000千円、その他資本剰余金は737,437千円となっております。

なお、これによる株主資本合計への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基礎事業	コンクリート セグメント 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
(1)外部顧客 への売上 高	8,908,100	936,232	97,679	9,942,012	—	9,942,012
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	74,213	—	12,750	86,964	△86,964	—
計	8,982,314	936,232	110,430	10,028,977	△86,964	9,942,012
セグメント 利益	554,441	21,251	70,691	646,384	△308,385	337,998

(注) 1 セグメント利益の調整額△308,385千円には、セグメント間取引消去13,427千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△321,812千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年3月1日至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基礎事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高					
(1)外部顧客 への売上 高	7,305,371	106,797	7,412,169	—	7,412,169
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	2,263	2,263	△2,263	—
計	7,305,371	109,060	7,414,432	△2,263	7,412,169
セグメント 利益	791,668	67,660	859,328	△291,560	567,768

(注) 1 セグメント利益の調整額△291,560千円には、セグメント間取引消去3,984千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△295,544千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、「コンクリートセグメント事業」を構成していた日本セグメント工業株式会社について、当社の保有する全株式を2023年2月28日付で譲渡し連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントから「コンクリートセグメント事業」を除外しております。